



# 中山間地域における地域おこし

活動地域：佐野市飛駒地区  
 地域パートナー：佐野市総合政策部  
 政策調整課地域活性化係


13班 コミュニティデザイン学科 増田壮真・鎌倉里帆  
 社会基盤デザイン学科 佐藤敦紀・堀内元太  
 都市建築デザイン学科 平澤賢・NOR HUMAIRA BINTI AHMAD NASARUDDIN  
 グループ指導教員 原田淳

## 佐野市飛駒地区の概要と本年の目的

佐野市飛駒地区は、佐野市北西部に位置し中山間地域に広がる自然豊かなエリアである。人口は1,086人(令和6年7月1日現在)であり、高齢化率は46.0%となっている。実際に飛駒地区を探索してみると、澄んだ空気や森林公園、隠れ家的カフェなど訪れてみなければ分からない魅力が多数あると感じた。

当初の目的は、自分たちらしい視点を大切にしつつ、昨年度の提案であった**現実的×持続性×体験型**という3つの観点を兼ねそろえた活動を行うというものであった。

## 活動

活動の背景・目的	活動内容	活動結果
<b>○座談会</b> ・飛駒地区住民との積極的交流を図り、地域の <b>本当の課題</b> を探る。 ・地域との交流を深めることにより、住民の外とのかかわりを増やすことによる地域おこしというものに着目した。	①現地の人は何を求めているか ②世代ごとの求められていることの変化 ③昨年の取り組みについて聞いた。	座席の配置を工夫したうえで座談会を行ったことで、地域住民の方々からより本質に近い飛駒地区の課題を聞き出すことができた。 飛駒地区では「 <b>獣害による被害</b> 」「 <b>高齢化による暮らしやすさの低下</b> 」が最大の課題であることを知ることができた。
<b>○スマホ教室</b> ・交流の中で地域内需要の高いと感じられた地域住民の暮らしやすさに貢献するためのイベント開催を決定。 ・内容は前年度の提案である「スマホ教室」に決定。 ・住民が地域に出たいと思えるような機会を創出し、住民の <b>積極的な地域活動参加</b> を図る。	前半に佐野市関連のアプリ等の紹介、SNSの使い方の説明した。後半は大学生1人で参加者2人を担当してスマホに関する相談、地域の悩みの相談を行った。  孫とお話しているみたいで楽しいのう。相談に乗ってもらって助かったよ。これからもよろしく頼むよ。	スマホ教室には飛駒地区に在住する8人の高齢者の方々に参加していただいた。開催の2週間後にアンケートを取った結果、参加者のうち7人にGoogle Formにて回答をいただいた。 アンケートの結果より、スマホ教室開催によって <b>高齢者の暮らしやすさの向上に寄与できたのではないかと考えられる</b> 。また、 <b>今後も大学生が主導となったイベントに一定の需要が見込まれた</b> 。
<b>○その他</b> ・獣害についての対策をしつつ地域おこしにつなげていくための手法を考案することに。 ※具体的な「獣害対策」については、テーマから外れるためここでは検討しない。	地域住民の方と密接に関わるため地域のイベントには積極的に参加した。飛駒地域の方々の生の意見を聞くことができた。	地域住民の方々との交流を通して、 <b>飛駒地区の方々との関係性を深めることができた</b> 。

## まとめ

この一年間、座談会やスマホ教室の開催、様々な地域の行事への参加を通して、地域住民との関係性を深め、来年度以降の活動を進めていくうえでの基盤を形成することができた。

スマホ教室のアンケートや飛駒の方々との話し合いを通して、自分達若者が飛駒地域に関わっていくこと自体が地域のニーズであるのではないかと考えた。

大きな一度のイベントよりも、小さくても大学生と地域の方との距離感の近い取り組みを継続的に進めることが、地域にとっても、学生にとっても、心地の良い大切なものになっていくのではないかと考える。

## 提案

この一年間現地を訪れることで気づくことができた魅力が多数あったことから、「獣害対策×地域交流」を目指した「まち歩き」を提案する。獣害対策用電気柵の定期見回りは獣害に悩む飛駒地区で欠かせないものである。その機会に、地域の方々と一緒に大学生が地域を歩くことで、双方の近い距離での交流が図れるとともに、学生が地域を体感できるきっかけにもなると考える。

### 飛駒地区

- ・獣害が地域の大きな悩み
- ・大学生世代と関わりたい
- ・かしまらずに若者と話せる機会

### 大学生

- ・祖父母世代との交流は居心地が良い
- ・自分を受け入れてくれる姿勢
- ・愛着の持てる地域ができる

後日開催予定である飛駒地区での報告会で得られた意見については、次年度に引き継ぎ、活かしてもらえるように考えている。